

滞水させない
漏水しない

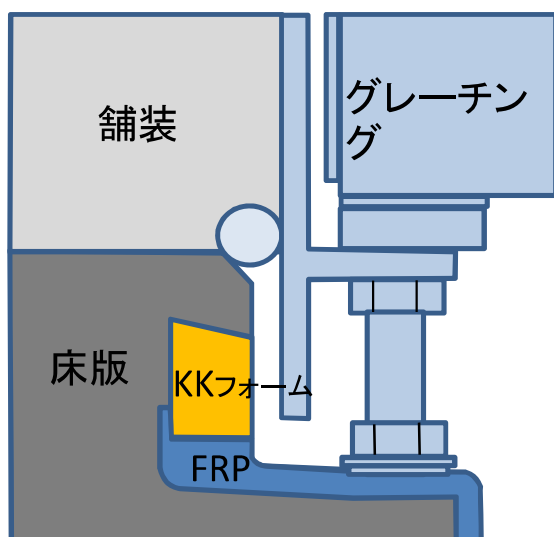
SUPER 排水柵

FRPと埋設型枠のKKフォームを使ったハイブリッドな新型橋梁排水柵



■従来のFRP排水柵の課題

- ①FRP部材と床版コンクリートの付着が弱い箇所から漏水が発生する可能性がある。
- ②FRP排水柵の上面が壁となり床版上に帯水しやすく、凍結融解を引き起こす可能性がある。
- ③壁高欄と排水柵の間部分に防水工の施工がしにくく、漏水箇所の原因となる可能性がある。



■FRPと埋設型枠を埋設することで課題を克服

- ①コンクリートとの付着が良いKKフォーム（繊維補強モルタル）を使用し、これを床版内に埋設することで裏面への漏水を防止する。
- ②排水柵を床版内に埋設することで床版上の排水が帯水することが無くなる。
- ③KKフォームを壁高欄（地覆部）と一体化することで防水工の施工が容易で、漏水の原因となる箇所が無くなり、漏水が無くなる。

橋梁技建株式会社

■ 床版の劣化状況



凍結融解の影響で床版排水柵
周辺が劣化

■ 従来タイプとの比較暴露試験

PC床版に設置



■ 4カ月後の比較



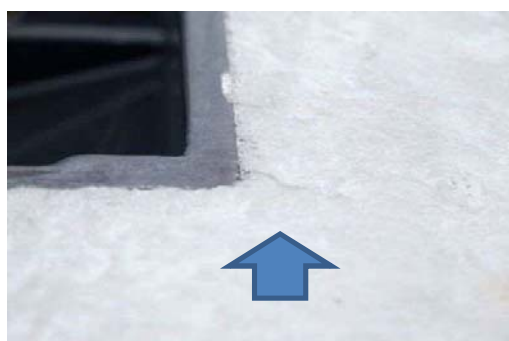
従来タイプの排水柵

排水管周りに漏水が確認できる



super排水柵

排水管周りに漏水がない



排水柵端部からクラック



クラックの発生がない

お問い合わせ先
橋梁技建株式会社
〒481-0045 愛知県北名古屋市中之郷栗島 87
TEL:0568-25-5888 FAX:0568-25-5885
担当：平田

協立エンジ株式会社と共同出願中